

北海道旭川商業高校での 未成年者飲酒防止セミナーへ協力

サッポロビール(株)北海道本部(本部長:高島英也、所在地:札幌市)は、2014年1月31日(金)に北海道旭川商業高校(学校長:小野寺一信、所在地:旭川市)の授業の一環として、地元の旭川小売酒販組合(理事長:矢藤文也、所在地:旭川市)が主催する未成年者飲酒防止セミナーに協力します。

セミナーは当社の社員が講師を務め、同校3年生約240人を対象として、未成年者飲酒の危険性、酔いのメカニズム、お酒に関わる疾患等が説明されます。

サッポロビール(株)では、経営理念である“サッポロビールは、「お酒は、お客様の楽しく豊かな生活を、より楽しく豊かにできる」と信じています。”のもと、様々な特長ある商品を発売する一方、適正飲酒啓発活動として、警察とのタイアップによる「飲酒運転撲滅キャンペーン」(2013年3月・札幌市)や新成人を対象とした「ビールを楽しむための5か条」の配布(2013年1月、2014年1月・札幌市)などを行っており、今後も積極的に推進していきます。

記

1. セミナーについて

(1) セミナーについて

旭川商業高校の「社会人教育」授業の一環で開催

セミナー名 「未成年者の飲酒はなぜいけないか」

企画主催者 旭川小売酒販組合

セミナー講師 サッポロビール(株) 経営戦略部 酒井 洋(アルコール関連問題担当)

(2) セミナー内容

アルコール飲料と酔いのメカニズム

お酒と病気

未成年者飲酒の実態

未成年者が飲酒をしてはいけない理由

保護者の役割

アルコール業界の取り組みについて

2. 開催日時

2014年1月31日(金) 10:00~10:40

3. 会場

北海道旭川商業高校 体育館(北海道旭川市)

4. 対象者

旭川商業高校3年生約240人とその保護者

以上